

ヤナーチェク作曲 歌劇「利口な女狐の物語」

220625

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物	見どころ・聴きどころ			
第一幕 25分	1	幼い女狐が森番に捕まる	前奏曲	3					
			夏の昼下がりの峡谷で、森番が居眠りをしている。動物達が登場し、蚊がダンスを踊りはじめ、カエルが森番の顔の上に落ちたので飛び起きる。森番は、目の前の女狐ビストロウシュカをつかまえて、ペット用に家に連れ帰る。		10	5	女狐 森番 動物		
			動物達の音楽 場面転換音楽		2				
	2	夜、女狐は人間の女性に変身する	森番の小屋の庭の秋の午後、女狐の泣き声を聞き、飼い犬ラパークが慰める。女狐が、子供たちからいじめられるので、かみつぐが、森番の妻が家から飛び出し、森番から紐でつながれる。女狐は、また泣くが、そのうち眠る。	10	5	女狐	森番の妻 飼い犬		
			場面転換の音楽で、舞台は夜になり、人間の女性に変身するが、夜明けが訪れ、狐に戻る				2		
	3	女狐は森番から脱走する	森番の小屋の鶏達が、女狐をバカにする。女狐は、オンドリからの解放のアジ演説をメンドリ達に行うが、みんな耳を貸さない。彼女は、絶望して自殺するフリをし、突然ニワトリ達に飛びかかる。またも森番とその妻が小屋から飛び出して来て殺そうとするが、女狐はひもを食いちぎって、森へと脱走する。	5		女狐 森番	森番の妻 動物達		
第二幕 35分	1	女狐は穴熊からねぐらを盗む	穴熊の洞穴の入口で、女狐は、森の小動物達とともに穴熊を誹謗する。 居たたまれなくなった穴熊は巣を明け渡し、女狐は、その洞穴を自分のねぐらにする。	5	3	女狐	動物		
			リズムカルで陽気な場面転換音楽				2		
	2	森番は女狐が盛りが付いた時の話を追求される	パーセクの居酒屋の店内で、森番と校長と牧師が飲んでいる。森番は、昔から同じ女性(テリンカ)に思いを寄せている校長をからかうが、逆に、女狐との関係を校長に指摘される。明け方が迫り、牧師と校長は店を出るが、森番は店の主人パーセクを相手に飲んでいるが、店を出て行く。	13	6	女狐 森番	パーセク 校長 牧師		
			場面転換音楽				1		
	3	女狐が司祭と校長をからかう	居酒屋からの帰り道、道ばたの垣根沿いに咲いているヒマワリの花を女狐が揺さぶると、酔っ払った校長はそれをテリンカと勘違いする。続いて牧師は、好きだった娘に裏切られた若い頃の思い出を苦々しく語る。女狐を発見した森番が猟銃を発砲するが、取り逃がした森番は、忘れられない女狐に深い挫折感を味わう。	6	女狐 森番	校長 牧師			
			場面転換の音楽で、夏の月夜に、ヴォカリーズが響く				1		
第三幕 30分	1	女狐が密猟者の乱射により被弾し死ぬ	女狐は、カッコいい雄ギツネに出会う。女狐は生い立ちを語り、雄狐は圧倒される。雄狐が求愛し受け入れられ、二人は女狐のねぐらで愛し合う。ウフサ好きの森の動物達が登場し、結婚式をあげ、森の歓声が響き渡る。	16	16	雄狐 女狐	動物		
			森の中で、密猟者ハラシュタが登場し、出くわした森番に「もうすぐテリンカと結婚する予定だ」と語る。忘れられない森番は、死んだウサギをオトリとして、もう一度女狐をワナにかけようとする。				5	女狐 森番	密猟者
			女狐と雄狐と大勢の子もたちも登場する。雄狐は、女狐に「あと何人子どもができるだろう?」と問いか、彼女が「その話は5月まで待って」と答えるところで、密猟者が戻ってくる。女狐は密猟者を散々翻弄するが、狙いもつけずに発砲した弾が彼女の命を奪う。				6	雄狐 女狐	密猟者
	2	気落ちした森番	静かな間奏曲	3					
			何年か経過し、パーセクの居酒屋で、森番、校長、パーセク達で、静かに飲んでいる。校長は、テリンカの結婚を嘆いて涙を流し、森番は彼を慰める。牧師も別の町に転勤してしまった。森番は、さびしい雰囲気居たたまれないかのように、店を出て森の中に消えて行く。		5	森番	パーセク 夫妻 校長		
			場面転換音楽		3				
3	女狐の子供に出会う森番	早朝の峡谷で、森番は、女房との結婚式の朝を思い出し、「森の自然のままの美しさ」と「5月の愛」を讃える。歌い終わって居眠りすると、森の動物達が登場する。森番は夢の中で、また子供の女狐に出会う。手を伸ばすが、つかまえたのはカエル。「またか」と思う森番に、カエルは「それは僕のお爺ちゃんだよ」と答える。感きわまった森番は、思わず銃を取り落してしまう。	6		森番	蛙			

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。